

震災と復興を未来へつむぐ高校生語り部事業

今年度、本校では県教育委員会指定の震災と復興を未来へつむぐ高校生語り部事業に取り組めます。

- 趣 旨
- ①震災の経験や教訓を継承
 - ②震災学習を軸とした本校舎・遠野校舎生徒の交流
- 取組み
- ①震災学習発表、ワークショップ
 - ②いわき震災伝承みらい館（いわき市平薄磯）での見学や研修
 - ③東日本大震災・原子力災害伝承館（双葉町）での見学や研修とフィールドワークなど
 - ④文化祭での発表、ワークショップなど

6月10日（金）、本校舎で生徒会役員が出席して、校長先生の講話、遠野校舎生徒による昨年度の取組みの発表とグループワークを行いました。



今日の話し合いのテーマは、

震災を学ぶことは「」のため

「」に入るそれぞれの答えをさがすことです。

両校舎の生徒の皆さんは、すぐに打ち解け、それぞれの知識や経験をもとに活発に話し合いが行われ、教室はいつの間にか熱気に包まれました。



今後、ますます交流を深めることを約束し、遠野校舎の横山教頭先生から全員に、ごほうびの遠野まんじゅうが配られ、和やかな雰囲気の中で今日の震災学習交流は終了しました。



さあ、ともに行こう。輝く未来に向かって、頑張れ、いわき湯高生。